

テーマ  
4

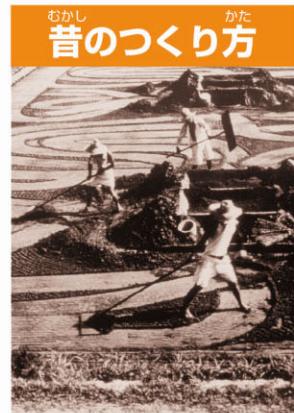
かいすい

しお

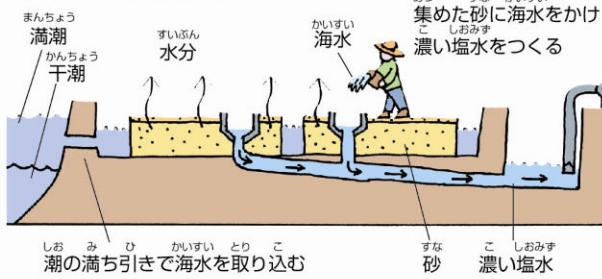
# 海水から塩をつくる

## しお 塩のつくり方 かた

四方を海に囲まれている日本では、昔から、海水から「かん水(=濃い塩水)」を取り、「せんごう(=かん水を煮つめる)」して塩の結晶をつくる製塩法がおこなわれてきました。



昭和30年代の入浜式塩田

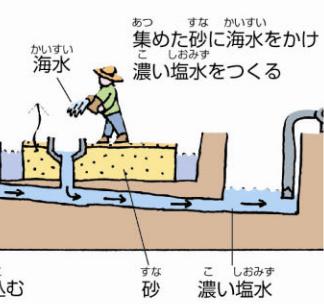


### 塩釜(せんごう)

釜やなべに「かん水」をいれて煮つめ、塩をとる方法です。土・石・鉄などの釜で薪を燃やして煮つめていました。

### (江戸時代) えどじだい

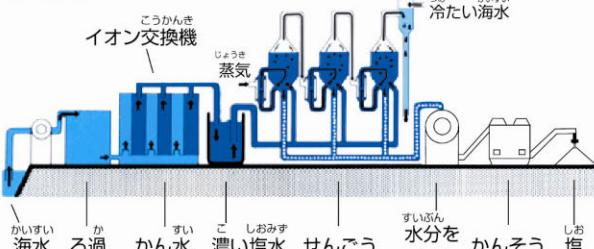
**入浜式塩田(かん水)**  
仙台湾南部海岸では「鳥の海」周辺でおこなわれていました。潮の満ち引きを利用して、海水を取り込み、天日で水分を蒸発させながら少しづつ「かん水」をつくっていきます。



### 今(いま)のつくり方 かた

### 今(いま)の製塩工場 せいえんこうじょう

「かん水」、「せんごう」という二つの工程は、昔と変わりません。今はイオン交換膜で「かん水」を取り、真空式蒸発缶で煮つめる方法です。広い塩田がないので、天候に左右されずに塩が生産できるようになりました。



\*参考資料・写真提供：「たばこと塩の博物館」

### しお 塩をつくってみよう！

●用意する道具：  
なべ、ろ紙(なければコーヒーフィルター)、ザル  
1 準備  
海水を2リットルのペットボトルでとります。ろ過(1回目)海水をろ紙でろ過して、中のごみをとります。

2 煮つめる(1回目)  
なべに海水を入れ10分の1くらいの量になるまで煮つめます。ろ過(2回目)またろ過します。

3 煮つめる(2回目)  
ろ過した海水を再び煮つめると白い結晶ができるまで煮つめず、水分を少し残してやめます。

4 水を切る  
少しばれを含んだ塩をザルにとり、乾燥させて、できあがります。

### Quiz Time

### クイズタイム

#### Q1: 塩の結晶は何色

A: 無色透明 B: 白 C: うすい青

#### Q2: 塩の結晶はどんな形

A: サイコロ形 B: 球形 C: こんぺいとう形

<答えはウラ面にあるよ。>



かいさい

しお

# 海水から塩をつくる

ワークシート

ねん 年	がつ 月	にち 日	てんき 天気	きおん 気温	ひと しらべた人の名前 なまえ
---------	---------	---------	-----------	-----------	-----------------------

## しお 塩をつくってみよう!

### ■ 塩づくりの記録

- 海岸、河口、干涸など場所を変えて海水をとってきます。
- 海水をとる容器は、2リットルのペットボトルが便利です。

かいすい 海水をとった場所	ばしょ できた塩の量	き 気づいたこと

### <ためしてみよう>

- ほかの人気がつくった塩とくらべてみよう。
- ◆副産物の活用：海水を煮つめる途中でできる水分が豆腐づくりで使う「苦汁（にがり）」です。

### ■ 塩づくりで注意すること

- できた塩にごみなどがないか確認してから、味みてみよう。
- 火を使うときは、係をきめて火の番をしよう。

### MEMO

- クイズの答え：Q1はB、Q2はA